

時 期	月	学習内容(小単元・題材)	学習展開	時 数	評価について				評価の具体的な方法
					①	②	③	評価規準	
4	4	オリエンテーション 「校歌」「生徒会の歌」	ピアノ伴奏に合わせて、模造紙を見て歌う。歌詞、音程、リズムを覚える。	1	○	○	○	○	歌詞、音程を覚え元気よく表現できる。 歌唱活動
		リコーダーの取り組み 1 「喜びの歌」	アルトリコーダーの基本的な奏法を学習する。	2	○	○	○	○	アルトリコーダーの基本的な奏法を理解し、正しい運指がでている。 器楽活動
5	5	リコーダーの取り組み 2 「かっこう」「そっと やさしく」	アルトリコーダーの基本的な奏法を学習し、曲を演奏できるようになる。	2	○	○	○	○	アルトリコーダーの基本的な奏法を理解し、正しい運指で曲を演奏することができている。 器楽活動
		音楽と情景の関わり 映画音楽「ジョーズ」	イメージをもたらす音楽の秘密を探る。音楽から得たイメージを、自分の言葉で根拠を持って説明できるようになる。	2	○	○	○	○	音楽の特徴を音楽を形づくっている要素を用いて説明できる。 発言・学習プリント
6	6	鑑賞曲「春—第1楽章—」	ソネットを手がかりに曲のイメージをふくらませる。楽曲の雰囲気や味わいを支えている音楽の諸要素を知覚する。	2	○	○	○	○	ソネットのイメージをつかむことができる。 曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、曲の変化を感じ取ることができること。 発言・学習プリント
		歌唱実技テスト 「校歌」	姿勢、声量、リズム、音程、強弱などに注意して歌う。	1	○	○	○	○	歌詞・音程・リズムなど正しく覚え、正しい姿勢・発声方法で歌えている。 実技テスト
前 期	7	心の歌1「浜辺の歌」	詩と音楽が一体となった美しさを感じ取って表現する。情景を感じ取りながら表現する。	2	○	○	○	○	詩と音楽が一体となった美しさや、情景を感じ取りながら歌うことができること。 歌唱活動・学習プリント
		合唱「朝の風に」	合唱での各パートの役割を理解し、二部合唱の響きを感じながら歌う。	2	○	○	○	○	発声の仕組みを理解し、各パートに分かれて歌うことができること。 歌唱活動
8	8	文化祭の取り組み 1 クラス合唱	文化祭の学年合唱曲の練習を中心に行い、音程、リズム、ハーモニーに気をつけて歌う。	1	○	○	○	○	自分のパートの音程・リズムを正しく理解し、正しい姿勢で歌うことができる。 歌唱活動・学習プリント
		器楽実技テスト	アルトリコーダーの基本的な奏法を身に付け、演奏する。	1	○	○	○	○	アルトリコーダーの基本的な奏法を理解し、正しい運指がでている。 実技テスト
9	9	歌唱・器楽「主人は冷たい土の中に」	歌とアルトリコーダーで演奏し、リズムや旋律など音楽を形作っている要素を知覚する。	2	○	○	○	○	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつていている。 歌唱活動・器楽活動
		文化祭の曲の取り組み 2 クラス合唱曲	文化祭の学年合唱曲の練習を中心に行い、音程、リズム、ハーモニーに気をつけて歌う。	3	○	○	○	○	自分のパートの音程・リズムを正しく理解し、混声三部合唱の響きを感じ取りながら歌うことができる。 歌唱活動・学習プリント
10	10	前期期末テスト	既習事項の確認	1	○	○	○	○	テストによる総合的な評価
		文化祭の曲の取り組み 3 クラス合唱曲	文化祭で歌う歌がクラスでまとまって取り組んでいくように、パート練習、合唱練習の指導をする。	5	○	○	○	○	混声三部合唱の響きや各声部の音などを聴きながら他の者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表現している。 歌唱活動・学習プリント
11	11	心の歌2「赤とんぼ」	詩と音楽が一体になった美しさを感じとって表現する。情景を感じとりながら表現する。	3	○	○	○	○	作詞者・作曲者の曲に対する思いを知覚感受し、詩と音楽が一体となった美しさや、情景を感じ取りながら歌うことができる。 歌唱活動・学習プリント
		歌唱実技テスト	文化祭に向けての合唱練習を中心に行い、音程、リズム、ハーモニーに気をつけて仕上げる。	1	○	○	○	○	混声三部合唱の響きを感じ取りながら、正しい音程、リズムで歌うことができる。 実技テスト
12	12	鑑賞曲「魔王」	詩と音楽が一体となっている歌曲の表現効果に关心をもつて鑑賞する。 場面描写と音楽の要素の変化との関わりを感じ取り、情景をイメージして、音楽の良さを味わう。作曲家について理解する。	3	○	○	○	○	曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 発言・学習プリント
		日本の楽器の響き 第曲「虫づくし」 第曲「姫松」 等曲「六段の調べ」	日本の伝統楽器、等について学習する。「虫づくし」「姫松」の演奏、「六段の調べ」の鑑賞を通して、等の特徴や日本の伝統音楽のよさに触れる。	2	○	○	○	○	曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 発言・学習プリント
13	13	第の取り組み 1	日本の伝統楽器、等について学習する。「虫づくし」「姫松」の演奏、「六段の調べ」の鑑賞を通して、等の特徴や日本の伝統音楽のよさに触れる。	2	○	○	○	○	等の演奏を通して、基本的な奏法や姿勢を学び、楽器の音色の良さや美しさを味わいながら演奏できる。 器楽活動・授業プリント
		後期期末テスト	既習事項の確認	1	○	○	○	○	テストによる総合的な評価
14	14	第の取り組み 2	日本の伝統楽器、等について学習する。「虫づくし」「姫松」の演奏、「六段の調べ」の鑑賞を通して、等の特徴や日本の伝統音楽のよさに触れる。	3	○	○	○	○	等の演奏を通して、楽器の音色の良さや美しさを味わいながら自分なりに考え、演奏することができます。 器楽活動・授業プリント
		器楽実技テスト	アルトリコーダーの運指やリズムなどを理解して演奏する。	1	○	○	○	○	基本的な奏法を身に付け、等を演奏することができます。 実技テスト
15	15	3 アジアの諸民族の音楽	アジア各地の音楽に触れ、音楽や音色の特徴を感じ取る。	2	○	○	○	○	我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解し、音楽のよさや美しさを味わってきいていく。 発言・学習プリント

時 期	月	学習内容(小単元・題材)	学習展開	時 数	評価について				
					①	②	③	評価規準	評価の具体的方法
前期	4	「夢の世界を」「翼をください」	発声や呼吸方法に気をつけて歌う。曲の構成や曲想の変化、音の重なり方を理解して表現を工夫する。	2	○	○	○	正しい姿勢で、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもって歌えている。	歌唱活動
		アルトリコーダーの取り組み1 「オーラリー」	さまざまな音域を学習しながら、楽曲に親しむ。	1	○	○	○	全体の響きや各声部の音などを聞きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	器楽活動
	5	バロック時代の音楽 鑑賞曲「フーガト短調」	作曲者やバロック音楽、演奏楽器について理解する。楽曲を形作っている要素や構造と曲想との関わりを理解し、フーガの形式について知る。	3	○	○	○	曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	発言・学習プリント
中期	6	イタリア歌曲 「サンタルチア」	曲の特徴を生かして表情豊かに歌う。	2	○	○	○	全体の響きや各声部の声などを聞きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	歌唱活動・学習プリント
		歌唱実技テスト 「翼をください」(混声3部合唱)	姿勢、声量、リズム、音程などに注意して歌う。強弱や速度の変化を工夫して歌う。	2	○	○	○	歌詞・音程・リズムなど、正しく覚え、正しい姿勢・発声方法で歌えている。	実技テスト
	7	心の歌 「夏の思い出」「荒城の月」	メロディーの美しさを感じ取り、言葉と旋律の関係を理解して表現する。	2	○	○	○	歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解し、正しい発声、言葉の発音、身体の使いかなどの技能を身に付け、歌唱で表している。	歌唱活動・発言・学習プリント
後期	9	文化祭の曲の取り組み 1 クラス合唱	文化祭で歌う歌をクラスや学年でまとめて取り組んでいくよう、パート練習を行う。	1	○	○	○	自分のパートの音程・リズムを正しく理解し、正しい姿勢で歌うことができる。	歌唱活動
		アルトリコーダーの取り組み2	高音、低音の出し方、運指などを理解して演奏する。	1	○	○	○	曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	器楽活動
	10	器楽実技テスト	高音、低音の出し方、運指、リズムなどを理解して演奏する。	1	○	○	○	アルトリコーダーの基本的な奏法を理解し、正しい運指ができる。	実技テスト
後期	11	文化祭の曲の取り組み 2 クラス合唱	文化祭で歌う歌をクラスや学年でまとめて取り組んでいくよう、パート練習を行う。	1	○	○	○	自分のパートの音程・リズムを正しく理解し、混声三部合唱の響きを感じ取りながら歌うことができる。	歌唱活動
		前期期末テスト	既習事項の確認	1	○	○	○		テストによる総合的な評価
	12	10 文化祭の曲の取り組み 3 クラス合唱	文化祭で歌う歌をクラスや学年でまとめて取り組んでいくよう、パート練習、全体練習を行う。	4	○	○	○	混声三部合唱の響きや各声部の音などを聞きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表現している。	歌唱活動
後期	1	日本の伝統音楽に親しもう 文楽「新版歌祭文」から“野崎村の段”	日本の伝統音楽に親しむ。歌舞伎を鑑賞し、その魅力や特徴を学習する。長唄の声の特徴や旋律の動きを感じ取る。	2	○	○	○	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解し、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術とのかかわりに関心を持つことができる。	発言・学習プリント
		歌唱実技テスト	姿勢、リズム、音程などに注意して歌う。強弱や速度の変化を工夫して歌う。	2	○	○	○	歌詞・音程・リズムなど、正しく覚え、正しい姿勢・発声方法で歌えている。	実技試験
	2	12 オペラに親しもう 「アイーダ」から第2幕第2場	総合芸術「オペラ」の構成について学習する。オペラ作品を鑑賞し、オペラの構成を理解する。作曲者ヴェルディについて学習する。	2	○	○	○	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	発言・学習プリント
後期	1	アルトリコーダーの取り組み3 作曲活動	曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	1	○	○	○	創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聞きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	器楽活動
		器楽実技テスト	音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	2	○	○	○	リズム、テクスチャ等、構成を知覚し、それらの響きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや章句をもつている。	歌唱活動
	2	後期期末テスト	既習事項の確認	1	○	○	○		テストによる総合的な評価
3	世界の諸民族の音楽	諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	2	○	○	○	諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に关心をもち、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	発言・学習プリント	

時 期	月	学習内容(小単元・題材)	学習展開	時 数	評価について			評価の具体的方法	
					①	②	③	評価規準	
前 期	4	日本の愛唱歌 「花」「花の街」	日本の代表的な歌曲にふれ、歌詞の意味をとらえ、メロディーラインの美しさを意識して歌う。	2	○	○	○	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	歌唱活動・発言・学習プリント
	5	アルトリコーダーの取り組み 「ふるさと」(二部合奏)	高音部やサミングの運指を再確認するとともに、常に美しい音色で演奏することを目指す。	1	○	○	○	正しいリズム、メロディー、運指を理解し演奏できる。	器楽活動
	6	鑑賞曲「フルタバ(モルダウ)」	オーケストラのいろいろな響きを感じる。標題を手がかりにして、情景を思い浮かべながら聴く。作曲者について学習する。	2	○	○	○	音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いていく	発言・学習プリント
	7	鑑賞曲「能」 謡「敦盛」から	日本の伝統的な歌唱、和楽器の音色や響きを感じるとともに、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	1	○	○	○	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	発言・学習プリント
	8	歌唱実技テスト	音程・リズム・強弱・曲想の表現などについてテストを行う。歌唱集会に向けて、クラス、学年がまとまって取り組んでいけるようパート練習、合唱練習をする。	1	○	○	○	歌詞・音程・リズムなど、正しく覚え、正しい姿勢、発声方法で歌えている。	実技テスト
	9	世界の愛唱歌 「帰れソレントへ」	調やの速度の変化を生かした表現を工夫する。	2	○	○	○	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声に関心を持ち、歌唱表現としてどのように表現するかについて思いや意図をもって歌うことができる。	歌唱活動・発言・学習プリント
	10	器楽実技テスト	高音部やサミングの運指を再確認するとともに、常に美しい音色で演奏することを目指す。	1	○	○	○	正しいリズム、メロディー、運指を理解し、美しい音色で演奏することができる。	実技テスト
	11	文化祭の曲の取り組み 1 学年合唱曲	文化祭で歌う歌をクラスや学年でまとめて取り組んでいけるよう、パート練習を行う。	2	○	○	○	自分のパートの音程・リズムを正しく理解し、正しい姿勢で歌うことができる。	学習プリント
	12	アルトリコーダーの取り組み 「ラヴァーズコンチェルト」	高音部やサミングの運指を再確認するとともに、常に美しい音色で演奏することを目指す。	2	○	○	○	正しいリズム、メロディー、運指を理解し、美しい音色で演奏することができる。	器楽活動
	13	文化祭の曲の取り組み 2 クラス合唱曲	調やの速度の変化を生かした表現を工夫する。	2	○	○	○	自分のパートの音程・リズムを正しく理解し、混声三部合唱の響きを感じ取りながら歌うことができる。	歌唱活動
後 期	14	前期期末テスト	既習事項の確認	1	○	○	○		テストによる総合的な評価
	15	文化祭の曲の取り組み 3 クラス合唱曲	文化祭で歌う歌がクラスや学年でまとめてとりくんでいけるように、パート練習、合唱練習の指導をする。	4	○	○	○	混声三部合唱の響きや各西部の音などを聞きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表現している。	歌唱活動
	16	歌唱実技テスト	これまでの合唱練習で学んだことをを中心に、音程、リズム、強弱など、また曲想の表現などについてテストを行う。	2	○	○	○	歌詞・音程・リズムなど、正しく覚え、正しい姿勢、発声方法で歌えている。	実技テスト
	17	アルトリコーダーの取り組み 実技テスト	高音部やサミングの運指を再確認するとともに、常に美しい音色で演奏することを目指す。	1	○	○	○	アルトリコーダーの基本的な奏法を理解し、正しい運指ができる。	実技テスト
	18	作曲	文化祭に向けて作成した俳句に旋律を付ける。	2	○	○	○	自分で作成した俳句のイメージや言葉の抑揚に合わせて旋律をつけることができる。	作曲活動・学習プリント
	19	日本の伝統的な音楽 尺八楽「巣鶴舞」	日本に古くから伝わる尺八の音楽を味わいながら進める。	2	○	○	○	我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽表現の共通性や個性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	発言・学習プリント
	20	世界の民族音楽	世界の民族音楽の特徴を知覚・感受し、様々な視点から音楽の成り立ちを分析する。	2	○	○	○	我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさ	発言・学習プリント
	21	後期期末テスト	既習事項の確認	1	○	○	○		テストによる総合的な評価
卒業式	22	卒業式の歌の取り組み 1 卒業生合唱曲	卒業式にむけて、クラス、学年がまとまって練習できるように、パート練習、合唱練習をすすめていく。	2	○	○	○	卒業式を意識し、より感動的な歌声になってきているか。また卒業、旅立ちを思わせる夢のある歌い方になってきたているか。	歌唱活動
	23	卒業式の歌の取り組み 2 卒業生合唱曲	合唱練習を中心に卒業式で歌う歌を仕上げていく。	2	○	○	○	卒業式を意識し、より感動的な歌声になってきている。また卒業、旅立ちを思わせる夢のある歌い方になってきたている。	歌唱活動